

# 留学報告書

記入日：2021年12月22日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営学科
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性
留学先国	香港
留学期間	2021年8月～2021年12月
留学時の学年	4年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2021年12月12日（オミクロン株感染拡大の為、予定を早め帰国）
明治大学卒業予定時期	2022年3月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：City University of Hong Kong 和文：香港城市大学
所属学部またはコース名	商学院(College of Business)
キャンパスの所在地	九龍塘（Kowloon Tong）
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦（Academic Year）	春学期：8月末～12月中旬（期末試験期間：12月の2週目から） 秋学期： 月～ 月（期末試験期間： ）
所属学部の学生数	
留学生の割合	

留学にかかった費用			
項目	現地通貨（）	円	備考
授業料		0円	<input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費	50,000HKD	700,000円	1ヶ月：12,500HKD（高めです）
食費	8,000HKD	112,000円	1ヶ月：2,000HKD
通学費	224 HKD	3,200円	1ヶ月：56HKD(学割適用後)
学校用品		0円	
教養・娯楽費		20,000円	
被服費		30,000円	
医療費		0円	
保険費		46,000円	保険会社：東京海上日動
渡航費		70,000円	
旅行費		0円	留学中に旅した国：
語学学校		0円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金		円	奨学金： 助成金：
その他	6,300HKD	88,200円	隔離ホテル滞在費
合計		1,069,400円	

## 渡航について

### 1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ( )

### 2) どのように購入しましたか？

オンライン

### 3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 成田国際空港－香港国際空港 (経由) － 空港  
(復路) 香港国際空港－成田国際空港 (経由) － 空港

### 4) 航空券代金

利用航空会社： ANA

往路：

復路：

合計： 70,000 円

### 5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

コロナ禍での海外渡航はワクチン接種の英文証明書や、出国 72 時間前までの PCR 検査陰性証明書など多くの繁雑な手続きが必要なので、前倒しの事前準備が必須です。

## 留学中の滞在先について

### 1) 種類 (留学中の滞在先)

寮 アパート ホームステイ その他 ( )

### 2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数： )

### 3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す

### 4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 バス 電車 自転車 徒歩 その他 ( )

通学時間 (片道) 20 分程度

### 5) 滞在中の食事について

#### 【平日】

朝：寮 自炊 外食 その他 ( )

昼：寮 自炊 外食 その他 ( )

晩：寮 自炊 外食 その他 ( )

#### 【休日】

朝：寮 自炊 外食 その他 ( )

昼：寮 自炊 外食 その他 ( )

晩：寮 自炊 外食 その他 ( )

### 6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

コロナ禍で大学の寮が留学生の受け入れを中止していた点は想定外でした。自分で滞在先を確保するにも香港は家賃が高く、費用がかさんでしまうのでルームシェアなど上手く活用するのがおすすめです。

## 現地に関する情報

### 1) 留学中は病院にかかりましたか？

はい (利用機関名： ) いいえ

### 2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

はい いいえ わからない

<b>3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？</b>	
留学先大学の、留学生担当コーディネーターの方	
<b>4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> わからない	
<b>5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？</b>	
情報収集	<input type="checkbox"/> 現地コーディネーター <input type="checkbox"/> 友人 <input checked="" type="checkbox"/> ネット（参考サイト：在香港日本国総領事館） <input type="checkbox"/> その他（ ）
防犯対策	
<b>6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？</b>	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
<b>7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？</b>	
<b>8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？</b>	
パソコン	全ての授業でレポートやプレゼンが課せられるので必須。
インターネット	問題なく使用できる。カフェやショッピングモールではフリーWi-Fiが整備されており便利。
携帯電話	入国時の隔離期間やPCR検査の際に電話番号の提出が求められるので必須（香港国内の番号が望ましいが、日本の番号でも可）。
<b>9) 現地での資金調達はどのように行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。</b>	
<b>10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。</b>	
特にありません。香港にはイオンやドンキ、そごうがあるため日本の商品も容易に入手できます。	
<b>進路について</b>	
<b>1) 進路</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<b>2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？</b>	
当初より就活を終えてから留学に参加する予定だった為、3年の6月よりインターンやセミナーに参加し就活を進めた。	
<b>3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。</b>	
内定時期	4年の4月
企業名	(差支えなければご記入ください)
業界	金融
その企業或いは業界を選んだ理由	業務内容への魅力に加え、女性でも若いうちから海外赴任のチャンスが充実している業界の中で特にアジアに強い企業という軸で選択しました。
<b>4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。</b>	
留学を経ると誰しも視野の広がりや価値観の変化、将来の目標が見つかったりと人生においても大きなターニングポイントになると思います。それを踏まえて、就活を留学の前に行うか、後に行うかの選択は慎重に行うことをおすすめします。(私自身の経験ですが、このままこの内定先企業に入社するのが本当にベストなのかな...?と一時は悩んでしまいました)	

## 留学に関するタイムチャート

<p>2020年9月～12月 募集要項公開～選考試験日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就活（インターンやセミナー）</li> <li>● 選考面接対策</li> </ul>
<p>2021年1月～3月 合格発表後～出願準備期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就活（OG訪問や本選考）</li> <li>● 留学先大学の情報収集</li> <li>● 留学書類等を書き終える</li> </ul>
<p>2021年4月～6月 出願後～渡航の準備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就活を終わらせる</li> <li>● 英語学習</li> </ul>
<p>2021年7月 留学開始直前</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 授業の仮選択</li> <li>● ワクチン接種やPCR検査など出国準備</li> </ul>
<p>2021年8月 留学開始</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 隔離（2週間）</li> <li>● 自主隔離（1週間）</li> <li>● オリエンテーション</li> <li>● 履修選択</li> </ul>
<p>2021年9月～12月 留学中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Exchange Student Clubのアクティビティに参加</li> <li>● 課題</li> <li>● 期末試験</li> <li>● 香港明治OB会に参加</li> <li>● 内定先の現地法人に訪問</li> </ul>
<p>2022年1月～3月 帰国後</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検疫施設での隔離（3日間）</li> <li>● 自宅待機（上記と併せて2週間）</li> <li>● 卒論執筆</li> <li>● GREAT表彰式</li> <li>● TOEIC受験</li> <li>● 入社前学習</li> </ul>

## 留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
就活を終えた後、卒業までの半年間を有効に活用したいとの思いから留学を志望しました。勉強面では学部3年半の学びや GREAT で得た知見を、留学を通じてさらに応用し集大成とすることを目標に掲げていました。	
語学について	
受験した語学能力試験	<input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input checked="" type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	オンライン英会話、Podcast 視聴
総合的なアドバイス	スピーキングやリスニング力は一朝一夕には身に付かないので、習慣化するなど継続して学習に取り組むことが重要です。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
以前香港に住んでいた経験から香港が大好きであったことに加え、レベルの高い学生が集まり切磋琢磨する環境に身を置きたいと思ったからです。また、将来的にアジア圏と接点を持った仕事をしたいと考えていたことからその第一歩となるきっかけや人脈を作ったり、ヒントを探したいと考えていたからです。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	香港の他の大学と比べ相対的に都心に近く規模も小さめではありましたが、その分コンパクトにまとまっており効率の良い学習環境でした。
学生	香港ローカルの学生は目的意識を持って大学へ進学しているので、日本の学生よりはるかに学習意欲の高い環境でした。それに対して欧米諸国からの留学生は香港をエンジョイしよう！という雰囲気でしたが、彼らが混ざり合うことで勉強も遊びも全力で取り組む風土があったように感じます。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	正規学生も留学経験が豊富であったり海外に視野が向いた生徒が多い環境であったため、すぐに馴染むことができました。香港人は親日家が多いことから、私が日本人だとわかると日本について多くの質問を投げかけ興味を示してくれたり、日本語で話しかけてくれたり等フレンドリーに接してくれる機会が頻繁にありました。
留学生との交流	勉強面では、専攻が Global Business であった為か授業でもクラスの半分ほどを留学生が占めており日常的にも交流の機会は多くありました。生活面では、留学生のほとんどが Exchange Student Club に参加していたのでイベントに参加する度に仲良くなり関係が深まりました。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
国際交流イベントは頻繁に開催されているので、自分で情報を収集して自由に参加できます。	
課外活動について教えてください。	
Exchange Student Club が主催するアクティビティに積極的に参加していました。One day trip で香港の観光名所を周ったり、飲茶に行ったり、中秋節のパーティーを開いてくれたり、と香港の文化を堪能することができました。	
一日の課題の量を教えてください。	
履修する授業のコマ数に因りますが、1日あたり授業の他に1時間～2時間ほど自主学習の時間が必要かと思います。課題はレポートやミニテスト、プレゼンテーションまで様々でしたが、グループワークが多いので zoom を利用してディスカッションする機会が多くありました。	

**期末試験について教えてください。**

選択式の問題が 40 問前後＋エッセイが 2～3 本という形式が大半でした。普段はパソコンでエッセイやレポートを作成してしまうので、手書きエッセイはまた準備が必要かと思います。

**留学先で直面した困難（壁）について教えてください。**

特にありませんが、コロナ禍留学は出発時の香港入国、帰国時の日本入国どちらにおいても多くの手続きや書類提出、72 時間前の PCR 検査など繁雑な事前準備が必要です。感染者数の増減や、変異株の発見に伴い手続きも刻一刻と変化してまいります。安易に海外に行けるご時勢ではないからこそ、コロナ禍留学には強い意志と周りのサポートが必要だと痛感しました。

**これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。**

コロナ禍で留学を諦めたり延期した学生も多くいらっしゃると思います。海外渡航のハードルが高くなってしまった時代だからこそ、今一度なぜ留学をしたいのかを見つめ直す良い機会だと思います。無事に留学できた際には、今しか学べないことを全力で吸収してきてください！

## 留学先で履修した授業科目

記入日：2022年1月9日

### 学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）

1)留学先	香港城市大学
2)留学先で取得した単位数	9単位
3)本学で認定された単位数	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数：9） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由： ）
4) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Global Marketing	
科目設置学部	Marketing
履修期間	1学期間
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 180分の授業が週1回
担当教授	Lambert Lap Yip CHAN
授業内容	This course aims to provide students with an understanding of marketing concepts and analytical processes in global marketing operations. The focus is to foster and sustain students' skills as professional global marketing analysts and problem solvers.
試験・課題など	Case Studies Sharing by guest speakers and industry practitioners Group project Student presentation Final examination
感想を自由記入	中間プレゼンと最終プレゼンがあった為、グループプロジェクトのメンバーとはかなり親密な関係を築けた様に思います。ディスカッションをする中では中国本土からの留学生と香港ローカルの学生との間に妙な隔たりを感じるような機会も少なくありませんでした。
履修した授業科目名②	
Global Business Culture & Management	
科目設置学部	Marketing
履修期間	1学期間
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 180分の授業が週1回
担当教授	Dr. Maggie Dong

授業内容	This course aims to provide students with fundamental knowledge of business culture and cross-cultural management. The emergence of heightened market competition, technology transformation and the fast economic growth in a globalized business environment suggests an increasing relevance in understanding how business is conducted there. The course is designed to develop students' communication and problem-solving skills in international business practices.
試験・課題など	Group Project Individual Essays Examination
感想を自由記入	グループプロジェクトのメンバーがいわゆる優等生グループの子たちであったため、教授に何度も質問をしに行ったり、プレゼンの練習を何度もしたりと非常に真面目に取り組みました。香港ローカルの学生の勤勉さに刺激を受けました。
履修した授業科目名③	
<b>Contemporary Business Communication</b>	
科目設置学部	Management
履修期間	1 学期間
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	<input checked="" type="checkbox"/> 3 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ( )
授業時間数	1 回 180 分の授業が週 1 回
担当教授	Miss Wong Chor Yiu
授業内容	This course aims to provide fundamental knowledge and skills in business and interpersonal communication in any forms of organizations, such as business, government, and non-profit making ones. This course will explore the field of ideas relating to human modes of communication and personal relationships in the shaping of our business environment. This course will focus on understanding and practices of (1) frameworks and theories of interpersonal communication and social interaction in business context, (2) overarching structures such as culture, mass media and gender, and their roles in shaping interpersonal interactions in both internal and external communication, and (3) contemporary digital modes and cross-cultural communication in global business environment. This course is suitable for undergraduates from all disciplines.
試験・課題など	Individual contribution & weekly in-class exercise / quiz Business cases analyses, video analyses and group discussion Essential readings Group project & team presentation Final examination
感想を自由記入	教授が親日家だったため日本文化や日本のビジネスマナーに詳しく、授業でも何度も取り上げてくださっていました。クラスに日本人が私 1 人であったことから、「これるルールは本当？日本人としてどう思う？」などと頻繁に質問を投げかけられたのでいい意味で緊張感がありました。
履修した授業科目名④	
<b>Introduction to Economics</b>	
科目設置学部	Economics & Finance
履修期間	1 学期間
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ( )



授業時間数	1回 180 分の授業が週 1 回
担当教授	Dr. Vikas KAKKAR
授業内容	This course is an introduction to economics for students with no or little economic background. It covers the basic principles and concepts of microeconomics, and introduces students through real-world economic cases to a method of reasoning, to think like an economist. The learning is discovery-based which encourages students to be aware of the economic events happening around them. Students learn to identify real economic problems in the world, analyse and explain them, and develop possible solutions for them.
試験・課題など	Project Monthly journal In-class learning exercises Examination Final examination
感想を自由記入	この授業のみオンライン開講でしたが、グループプロジェクトのメンバーとは密に連絡を取り合って課題を進めたり、実際に対面で会って議論をしたりと孤独を感じずに受講できました。1年時に近代経済学で学んだ様な内容を英語でさらに学びを深めていくのには興味深い点が多くありました。